

アメリカ留学

国際文化学科 2年 齋藤優介

私は、2015年の8月から12月の約4か月間アメリカのミズーリ州にあるメリーベルのノースウェストミズーリ州立大学に行っていました。留学に興味を持ったのは私が中学生の時でした。この頃、英語を学び始めて実際現地に行って英語を使ってみたいと思い始めていたが、本当に留学に行けるとは思っていませんでした。英語を学び始めてからはこの留学が初の海外だったので不安と期待でいっぱいでした。

アメリカは留学に行くにあたって VISA を発行するために東京にあるアメリカ大使館までいかなければならず、韓国、中国、ロシア組より少し準備が大変でした。他にもクレジットカードを作ったりと、準備段階から私にとって初めてのことづくしでした。留学前はなんやかんだ色々あって忙しいのです。実は本格的にパッキングを始めたのは出発の前夜で12時をまわっていたので当日でした。忘れ物はなかったのでアメリカで不便することはないので良かったですが、当日に準備するのはお勧めしません。早めに準備をして再度確認できるくらい余裕を持つことをお勧めします。移動は大変ですが、帰りのお土産のことも考えるとスーツケース2つで行くと重量オーバーで追加料金を払う心配がほぼなくなると思うのでお勧めします。冬服などを後日日本から送らなくても済みます。

今年のアメりカ組のほとんどは引率の先生も含め新潟駅に集合して新幹線乗り東京まで行き成田エクスプレスに乗り換え成田空港に行きました。集合時間には無事に全員がそろえることが出来ました。長時間のフライト中ハプニングはありましたが無事にミネアポリス国際空港に着き、飛行機を乗り継いでカンザス空港に着きました。ここからは大学のバスに乗り大学に向かいました。バスの中にはすでに様々な国の生徒が乗っていて少しビビりました。途中、マクドナルドに寄りました。そこではさっそくアメリカンサイズに圧巻されました。とにかくでかいです。バスはその後大学に着き寮に行きました。前年までは NUIS の学生は全員 Franken Hall でしたが今年は Franken Hall と South Complex に分かれてしまいました。私は South Complex でした。South Complex は明るくて部屋もきれいで安心しました。翌日は学校案内や歓迎会などがありました。そして、私は留学2日目にしてスマホを壊してしまいました。予備のスマホを持ってきていたため、その夜去年留学に来ていた先輩の友達と連絡を取り Walmart という近くの大きなスーパーに連れて行ってもらいました。近くといっても歩くと40分程かかります。そこで壊れたスマホを使うためにマウスなどを購入したかったのですがなかなか店員に伝えたいことが伝わらず、自分の英語力のなさを痛感しました。後日、ここでスマホ代わりにタブレットを購入しました。Walmart には、食品から銃まで何でも売っています。授業が始まるまで数日あったのでキャンパスや街を探検していました。キャンパスはとても広いですが、アメリカにしては小さいほうらしいです。そして、授業が始まりました。当然ですが授業はすべて英語です。

最初のうちは聞き取れなかったり理解できないことが多かったが、日を追うごとに聞き取り理解できるようになるのが実感できました。NUISの学生はESLというクラスで授業を受けていました。このクラスには私たちのほかに中国、韓国、サウジアラビアからの留学生がいました。授業は、**grammar, reading, writing, listening, speaking, American culture, TOEIC**で、どの授業もほぼ毎日課題が出されます。私は授業後教室に残り課題をすることが多かったです。そこで仲良くなったクラスメートもいます。課題の中にはノートにやるものだけでなく、学内で行われるイベントに参加しての感想や外国人と話してくる、プレゼンテーションの準備など辛いものもあったがクラスメートと協力しながら楽しくすることが出来ました。先生たちは皆明るく、優しい人たちで毎日の授業が苦になることはありませんでした。食事は基本的に学食で食べていました。学食は朝7時から夜遅くまでやっているの多いときは1日に4, 5回行くこともありました。朝はスクランブルエッグ、ソーセージ、ベーコン、ポテト、パンなどを食べていました。ポテトの種類は日替わりでハッシュブラウンであることを願いつつ毎日ルームメートと朝食を食べに行っていました。朝食はメニューが少ないため物足りない毎日でした。昼はうって変わって食べきれないほどの種類があります。ハンバーガー、ピザ、ナゲット、ポテト、具材とソースを鉄板で炒めたごはんなど他にもいろいろと食べていました。夜はハンバーガーなど食べていました。この4か月で何個ハンバーガーを食べたかわかりませんが、恐ろしい数のハンバーガーを食べていたのは間違いありません。こんな生活を毎日していたら太ります。そこで、私は韓国人の友達とよくジムに行っていました。このジムは私たちが来たのと同じくらいの時期に出来たのでとてもきれいでした。マシンも充実しており、無料で使えるのが申し訳ないくらいでした。一緒に行っていた韓国人の友達は兵役に行っていた経験もあり、とてもストイックで死にそうになりながらついていくこともありましたがいい思い出です。授業後は時間があるため、ジム以外にもフットサルをしたりバスケットをしたりもしました。参加メンバーの国籍は様々で、新たな友達を作ることが出来ました。キャンパス内では学生主催のイベントなどがほぼ毎日何かしらやっています。参加すれば新たな出会いもあり友達が増えていきます。どのイベントもとても楽しかったです。音楽を流して踊ったり絵の具のようなものを振り撒くイベントやアーチェリーで戦うイベント、フルハウスに出ていたジョーイおじさんのトークイベント、お化け屋敷などイベントは多種多様でした。私は幼少期フルハウスを見ていたので生でジョーイおじさんを見れて、とても感動しました。一緒に行ったアメリカ人の学生などは終始爆笑をしていました。私もこのトークショーを楽しむことが出来ました。また、日本とアメリカにおいての笑いの違いを体験することも出来ました。お化け屋敷は寮の建物全体を使った大規模なも

ので本格的でした。2回行った1回目と2回目でコースと内容が少し変わっていました。他にも学生は無料でアメリカンフットボールの試合を観戦することが出来ます。私は一回しか行くことが出来なかったですが、すごい盛り上がりです。生で見る試合はとても迫力がありルールを知らなくても楽しむことが出来ますし、ルールがわかればさらに楽しむことが出来ます。1回しか行けなかったことが心残りです。ハロウィンといえばアメリカというイメージを持っていました。そのイメージが正しかったことがこの留学で証明されました。子供たちは仮装をして街を歩き回っていました。私たちも仮装をしてハロウィンパーティーを楽しみました。ちゃんとハロウィンをしたのは初めてでした。セメスターの前期と後期で2回フィールドトリップという遠足のようなものに行きました。前期は動物園に行き、後期は美術館に行きました。動物園は1日で回れないくらい広いです。爬虫類コーナーだけでも1日いられるくらい種類も充実していました。残念ながらすべてを見て回ることはできませんでしたが大満足でした。後期に行った美術館も広いです。日本のコーナーも非常に広く、日本のこともさらに知ることが出来ました。**Thanks giving day**では5日間ホームステイをしました。ホームステイ先は牧場で、牛や鶏などがいました。敷地内をATVで回ったりバギーに乗ったりでっかいトラクターに乗ったりと日本ではなかなか体験できないことをしました。夕食には牧場ということもあり、Tボーンステーキが出てきました。Tボーンステーキは初めて食べましたが非常に美味で2枚も食べてしまいました。ホームステイ先の旦那さんは猟が趣味で一緒に猟に行くことはできませんでしたが、空き缶やペットボトルを的にして銃を撃つことが出来ました。もちろん日本で銃を撃つことはできないので初めての体験でした。弾が小さいものでもハンドガンでも衝撃が強く、弾が大きいライフルは音も衝撃も想像を超えるものでした。この経験から、映画などでハンドガンを片手で撃っているのを目にするが実際はできないだろうなと思いました。ホームステイ先では一緒に巻きずしも作り、それをもって息子夫婦の家に行きました。そこには小学生の孫たちがいて家の中を案内してくれたり一緒に遊びました。**Thanks giving**ということでターキーや伝統料理を食べました。すべて手作りで学食にある料理とは全く違うものでとてもおいしかったです。レシピももらったので作ってみたいです。ホームステイが終わってからも両親の家に連れて行ってもらったりしました。両親は大の親日家で家のいたるところに日本のものがありうれしかったです。夕飯もごちそうになりましたが、やっぱりアメリカの家庭料理はおいしかったです。その帰りにはクリスマスも近かったのでイルミネーションを見に行きました。家単位でもイルミネーションをしている家庭が多いなと思いました。イルミネーションを見に行ったところは街全体が電飾で飾られていました。そこを走っている馬車までもが光っていま

した。さすがアメリカ、クリスマスの規模もすごかったです。私はこの4か月間様々な体験鵜をしてきて来ました。その中でも一番の思い出は何とんでもアメリカで出会った友人たちです。休みの日に中国人の友達と餃子を作ったり韓国人の友達がトッポギを作ってくれたり、みんな近くに住んでいるので毎日のように一緒に遊んでいたのも日々友情を深めていました。4か月私は一緒に行ったNUISの学生はもちろん先生やアメリカでできた友達など多くの人に支えられていたおかげでホーシックにもならず楽しく終えることが出来ました。この留学を無駄にしないためにも更なる英語力の向上に勤めたいです。